

病虫害防除技術情報第16号

令和5年10月27日

三重県病虫害防除所

オオタバコガの発生が再び急増しました

1 対象作物：トマト、アブラナ科野菜

2 対象病虫害名：オオタバコガ

3 発生状況と今後の予測

(1)フェロモントラップにおける誘殺数は、松阪市嬉野川北町(9月第6半旬～10月第5半旬)で722頭(平年133.5頭)と多い状況です(図1及び図2)。

(2)1か月予報(10月26日・名古屋地方気象台発表)によると、向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並か少ない見込みです。このため、オオタバコガの発生に好適な条件が続くと考えられます。

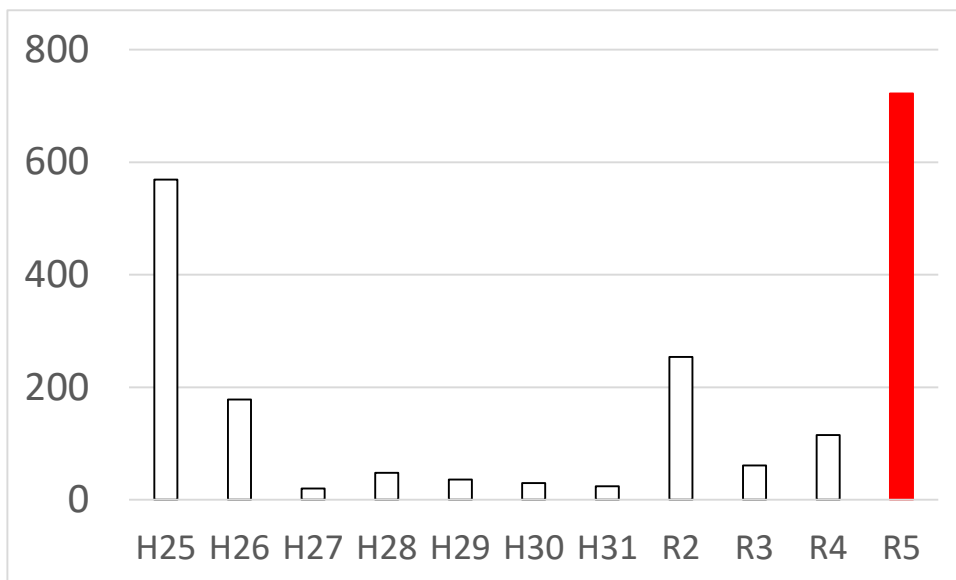


図1 フェロモントラップ誘殺数の過去10年との比較
(9月第6半旬～10月第5半旬)

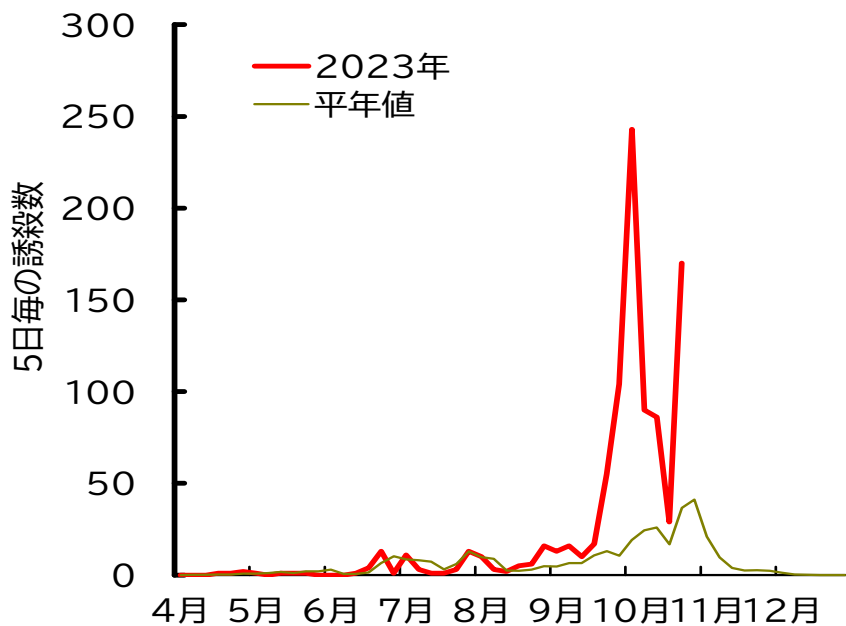


図2 フェロモントラップ誘殺数の推移（令和5年度）

4 防除上の注意事項

- (1) 植物内部に食入した幼虫に対しては、薬剤の効果はほとんど期待できません。
こまめには場を観察して、発生初期の防除に努めてください。
- (2) 幼虫が植物の成長点、蕾、果実などに食入し、食べ尽くすと次々にわたり歩くため、数が少なくても、被害は大きいです。
- (3) 薬剤の効果が高い若齢のうちに防除してください。
- (4) 薬剤は葉裏や株全体に散布ムラがないように丁寧に散布してください。
- (5) 薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布してください。
- (6) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)
- (7) オオタバコガのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。
(<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。